

日本心エコー図学会教育委員会  
地方における小規模講習会に関する報告

2018/04/02

教育委員会では、若手医師・技師への心エコー図学の普及・啓蒙に努めるため、札幌市で研修医向けの心エコーハンズオンセミナーを開催したので報告する。

1) 概略は以下の通り

講習会名： 「第 18 回 HGCU 主催研修医向け心エコーハンズオンセミナー

企画・主催： 北海道心血管エコー研究会 (HGCU)

後援： 日本心エコー図学会 教育委員会

事務担当： 北海道大野記念病院

日時： 2018 年 2 月 24 日(土) 14:00~18:00

会場： 北海道大野記念病院 7 階会議室 (講義)、1 階生理検査室 (ハンズオン)

対象： 初期研修医、後期研修医

参加者数： 25 名 (定員 25 名に対し 28 名の応募あり、1 名事前キャンセル、当日 2 名欠席)

参加者内訳： 初期研修医 1 年目 14 名、同 2 年目 9 名、後期研修医 1 名、他 1 名

内容： 初心者を対象とした心エコー図法の講義とハンズオン

エコー装置： 5 台 (うち 1 台を下記エコーメーカー 1 社のご厚意により無料貸し出し)

装置貸与協力： GEヘルスケア・ジャパン株式会社

被験者： 健常者 5 名

2) 収支について

本講習会は、収入を参加者からの受講料のみとした独立採算制をとった。

3) プログラム

参加者を 5 グループに分け、1 グループ 5 人体勢とした。前半は断層法と M モード法および探触子の操作方法、さらにドプラ法と下大静脈観察についての講義、後半は 2 クールに分けたハンズオンとした。ハンズオンは各々 75 分とり、受講者が実際に操作する時間を十分にとれるよう配慮した。

#### 4) 指導者について

講義およびハンズオンは日本超音波医学会専門医・指導医が2名、日本超音波医学会認定専門技師3名が担当した。

#### 5) アンケートについて

アンケート調査は行っていない。しかし受講者からの意見・質問を促しており、受け付け先としてハンズオン担当事務局代表のメールアドレスを公開している。

#### 6) まとめ

本会はHGCUが主催し北海道で17回を重ねてきたセミナーである。1年に2回、冬期は札幌で、夏期は地方（旭川、帯広、函館）で定期的に行われ、毎回一定の参加者がある。広い北海道で本州に出張することなしに研修医が心エコーを学べる機会は貴重であり、この継続は重要である。今回は札幌開催であり、研修医の数も多いことから、定員を上回る申込みがあった。本セミナーの活動が日本心エコー学会の教育委員会の活動の一端として認められ後援していただいたことの意義は大きい。

最後に本セミナーにご尽力いただいた心エコー学会教育委員会に深く感謝申し上げます。

文責：国立病院機構函館病院 循環器科 小室 薫